

生活習俗にみる台湾原住民族の植物利用

林麗英 地域文化学専攻

概要

台湾原住民族とは、古くから台湾および蘭嶼島(ランユ)に居住するオーストロネシア語を話す人々の総称である(1997年に台湾政府に認定、2011年現在14民族)。2011年10月までの人口は518,829人であり、台湾総人口の2.24%を占める。パイワン族、ルカイ族社会における農耕生活はアワを中心に生活習俗の様々な面が展開され、その影響はパイワン、ルカイ社会の文化に深く根ざしている。現在、アワ栽培は現代的農業と並行して限られた村に引き継がれている。

・構成について
 概要 調査地 観察 方法 結果 考察・分析 まとめ
 ・多年生植物について

植物名	学名	分布地
バナナ	<i>Musa spp</i>	熱帯アジア、東南アジア
ゲットウ	<i>Alpinia zerumbet</i>	熱帯アジア、東南アジア
ルリホウズキ	<i>Trichodesma khasianum Clarke</i>	台湾の低海拔の中南部
その他の植物		
オオバキ	<i>Macaranga tanarius Muell.-Arg.</i>	マレー半島、中国、台湾、琉球列島
サトイモ	<i>Colocasia esculenta</i>	熱帯アジアを中心

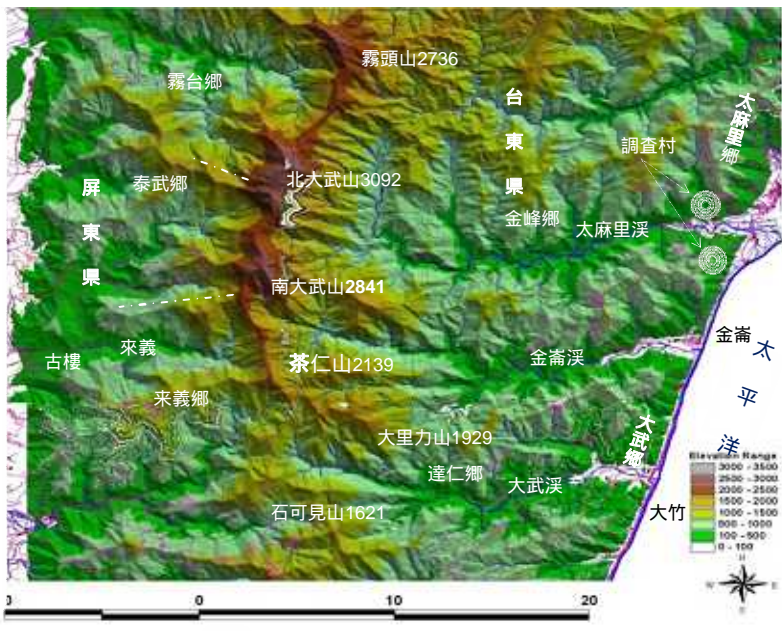
結果

表4 モチアワをベースにした食品と植物との組み合わせパターン

素材	総称	種類の呼称	つながり	植物名・利用数
葉で包む	avai ; qavai	kinpel;vineger	パイワン族 ルカイ族	バナナの葉 2
	cinavu	cinavu		ゲットウの葉 3
	abai	saliduduru; sinarudulane		ルリホウズキの葉 4
	cinabucabu	cinabucabu		オオバキの葉 4
葉で包まない	rinipturu	同様	その他(ラッカセイ、サトイモの茎...) 3	
	binirauli	同様		
	zinukure	同様	イモ類、キャッサバ(作らなくなったようである) 2	
dukuru	同様			

パイワン族 ルカイ族

調査地とその周辺の地図(台東県を中心に)



観察 植物の生育状況



写真ア-カ 標高約300 600メートルの畑地
台東県太麻里郷、金峰郷

方法として

粒(脱穀済)	デンプン	
	生粉	常温で酸化(発酵?)
cinavu	avai , qavai	
cinabucabu	abai	

木臼で蒸して搗く	鉄製なべで炊く、蒸す	鉄製なべで炊く
zinukure	avai,qavai	cinavu
dukuru	abai	cinabucabu

手で丸めた団子	長い棒状(30-60cm)	短い棒状(10-15cm)
rinipturu	kinpel;vineger	cinavu
binirauli	saliduduru	cinabucabu

表4 モチ類アワ食品の分類

食品のパターン	性質	食品名
葉で包む	・生粉	avai
	・常温で酸化(発酵?)	qavai abai
	・粒状	cinavu cinabucabu
葉で包まない	・生粉	rinipturu binirauli sinarutulane
	・搗いてつぶした根茎類	zinukure
		dukuru

パイワン族 ルカイ族
(聞き取りによる作成)



考察・分析

・の観察による、いずれの多年生植物の生育状況は、採集へのアクセスが人の関与が必要であるとみられる。
 ・バナナやゲットウ、ルリホウズキは畑地で灌木状になって生育し、水はけや日当たりのよい場所に生育する。

⇒ 土地の所有者、管理者が存在する。

・オオバキは、村周辺の雑木林や畑の隅側、道端、家の庭先に散見している。昔、よくつかったという。
 ・表4による、アワ食品は特定の植物の葉と結びつくことで存在する。

⇒ 年間を通して植物の葉が採集できる環境が維持される。

・木臼で搗いて潰したアワとイモ類を混合した食品は、いずれもかつての焼畑農耕の栽培作物であったことを示す。

まとめ

・アワ食品の製造には、共同作業を要し、その過程で交渉の人間関係が育まれ、村社会において社交上の働きがある。
 ・多年生植物の葉は、多様なアワ食品と結ばれ、なくてはならない存在である。
 ・アワ栽培と多年生植物の利用は、一つのセットとして村の畑地に定着し、年間を通じて村人の生活習俗を支えている。

課題 ⇒ 今後、焼畑農耕期のアワ食品と詳細に比較していくことによって、その変化が解明されていくだろう。

本ポスターは、博士論文研究(仮)「アワの栽培活動に関する人類学的研究」に基づいたものである。調査研究の機会を与えてくださり、また本ポスターの作製に際してご協力を賜った諸機関、関係者の方々に深く感謝を申し上げます。

訪問先兼協力者

台北市国立政治大学
 台東国立史前文化博物館
 台東県金峰郷公所
 台東県、屏東県の原住民族の村々
 台東県拉勞蘭小米工藝坊
 財団法人原郷部落文化教育基金会
 行政院農業委員会台東区農業改良場